

食育

うどん作り

社会福祉法人 晋栄福祉会
新福島ちどり保育園
令和6年10月30日

10月22日～23日の2日間、全クラスでうどん作りを行いました。以前からうどん作りをすることを楽しみにしていた子どもたち。22日には3歳～5歳でうどんの生地を作り材料の小麦粉と塩水を混ぜると、「固くなってきた」「うどんできるのかな」「赤ちゃんたちが踏んでくれるんだよね」「もちもちして気持ちいいね」などと話しながら楽しく活動に参加する姿もありました。作った生地は乳児クラスに渡し、23日には1日寝かせた生地を踏んでもらいました。保育者が踏んでいるところを見せると模倣して参加しはじめ、足の裏から伝わる感触を味わうことを楽しんでいました。踏んでコシがでた生地は保育者が切ってゆでるところを、4・5歳に見てもらいました。「ゆでるのにどのくらい時間がかかるかな？」と尋ねると「30分！」「1時間かな」と話していた子どもたち。実際は7分でゆで終えたので新しいことに気づくことができていました。給食ではうどんが提供され、みんなでおいしくいただきました。今後も様々な食育活動を行っていき、食材に興味を持てるようにしていきたいと思えます。



塩水を作るよ！



生地完成！



うどん美味しいね！

包丁で切ります

乳児クラスも
ふみふみするよ！

